

JOYO BANK NEWS LETTER

2025 年 7 月 1 日

「常陽エコ診断 90」の実施について

常陽銀行（頭取 秋野 哲也）は、このたび、創立 90 周年事業として茨城県内各自治体に対して「常陽エコ診断 90」を提供しますので、下記のとおりお知らせいたします。

「常陽エコ診断 90」は、パートナー企業と連携し、県内の公共施設における照明設備および空調設備の CO₂ 排出量簡易診断サービスを提供するものです。本診断サービスの提供により、各施設におけるエネルギー効率や CO₂ 排出量を可視化するとともに、その改善に向けた提案を行うことで、各自治体が推進する地域の脱炭素化の実現に向けた取り組みを支援いたします。

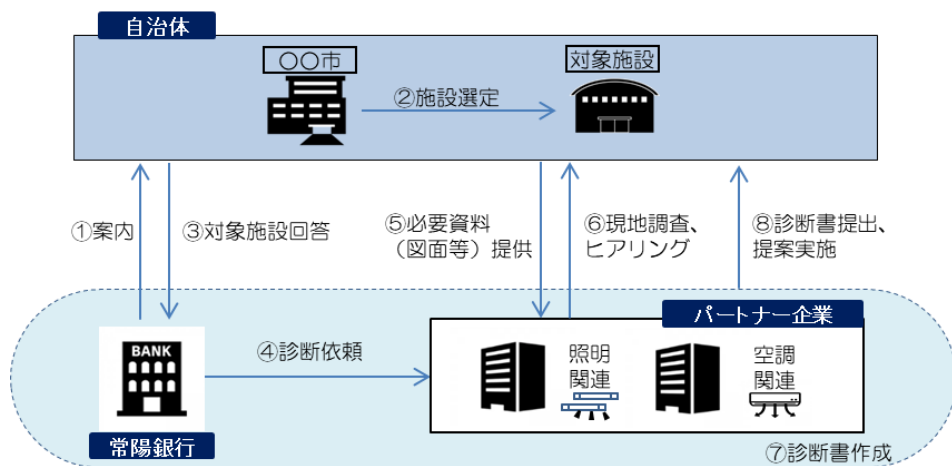
当行およびめぶきフィナンシャルグループは、「地域とともにあゆむ価値創造グループ」を長期ビジョンに掲げ、今後ともステークホルダーの皆さまの課題に寄り添い、ともにあゆみ解決することで、新たな価値を創り続け地域社会の持続的成長に貢献してまいります。

記

【概要】

施策名称	常陽エコ診断 90
対 象	茨城県および茨城県内 44 市町村
実施期間	2025 年 7 月 1 日（火）～2026 年 3 月 31 日（火）
対象施設	各自治体の公共施設 （診断対象は、照明設備と空調設備のそれぞれ 1 施設ずつ）
診断内容	照明・空調のエネルギー効率診断、CO ₂ 排出量診断、エネルギー消費の現状分析と改善にむけた提案
診断費用	無料
提供方法	パートナー企業が、自治体から提供を受けた資料をもとに、必要に応じて現地調査やヒアリングを行い、簡易診断レポートを作成・提供いたします。

【スキーム図】



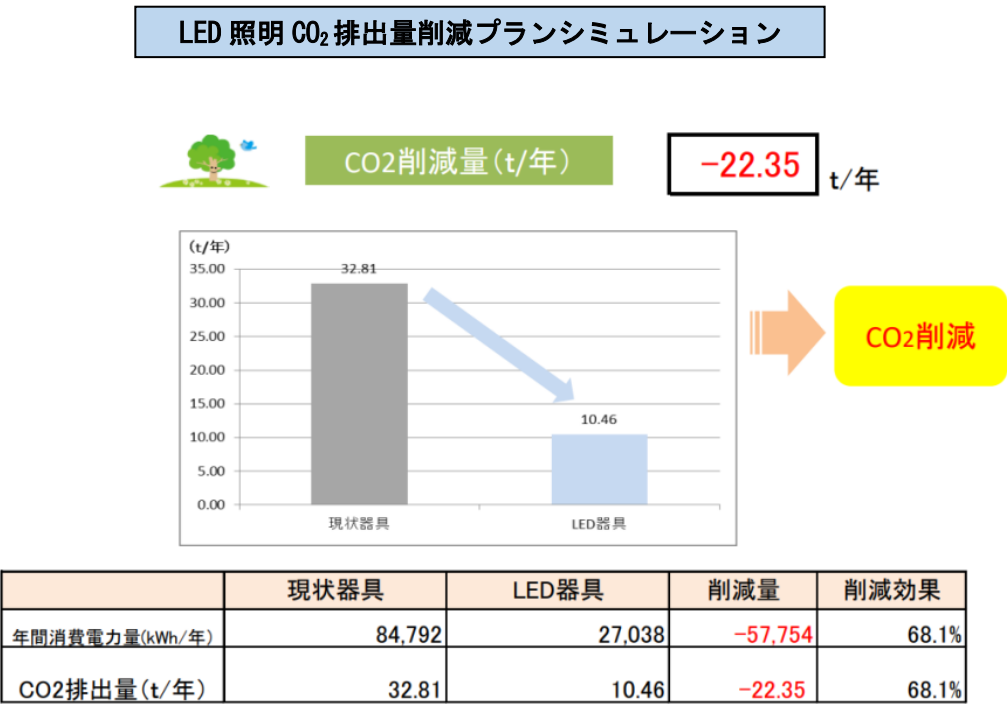
以 上

【ご参考】

当行のパートナー企業に作成を委託し、以下のような診断結果をご提供いたします。

(1) 照明設備

照明設備を LED 照明に変更することで、どのくらい CO₂ 排出量が削減できるのかを具体的に提示いたします。



(2) 空調設備

最新型の空調設備を導入することで、どのくらい CO₂ 排出量が削減できるのかを具体的に提示いたします。(A 案が既存の設備、B 案が新型設備を導入した場合の例)

A 案	エネルギー使用量		CO2排出係数		CO2排出量		CO2排出量 合計 5603.6 kg/年
	電 気	12261.6 (kWh) ×	0.457 (kg/kWh) =		5603.6	kg	
B 案	エネルギー使用量		CO2排出係数		CO2排出量		CO2排出量 合計 2579.6 kg/年
	電 気	5644.7 (kWh) ×	0.457 (kg/kWh) =		2579.6	kg	

CO₂排出係数は、経済産業省、環境省公表(令和5年12月)「令和4年度の電気事業者別実排出係数」で計算しています※(電気以外)経済産業省、環境省令3号「特定排出者の事業活動に伴う温室効果ガスの排出量の計算に関する省令」で計算しています